

コロンビア経済情勢（５月）

【ポイント】

- 中央銀行は２０２２年の年間インフレ率を７．１％と予測
- 第１四半期の経済成長率は８．５％
- 洋上風力発電ロードマップを発表
- 住友商事はプロミガスと水素で提携
- エコペトルは三井物産を含む６社と水素で提携

【本文】

１ 主な出来事

＜国内情勢＞

（１）インフレ率

（ア）中央銀行は、年間インフレ率を約７．１％と予測（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、３日）

中央銀行は、金融政策報告書において、２０２２年の年間インフレ率予測を約７．１％、２０２３年は４．８％と予測した。本年第１四半期の年間インフレ率は８．５％に達し、市場予測を大幅に上回って上昇している。

（イ）４月の年間インフレ率は９．２３％（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、６日）

国家統計庁（DANE）は、４月の年間インフレ率を９．２３％とし、２０００年７月の９．２９％以来２１年間で最高の数値とした。この数値は、２０２１年の１．９５％のほぼ５倍に相当する。食品と非アルコール飲料部門で２６．１７％上昇し、次いでレストランと宿泊部門１４．３７％、家庭用製品・サービス部門１１．７６％であった。

（ウ）４月の生産物価格は３５％上昇（「ラ・レプブリカ」紙、５日）

国家統計庁（DANE）の年次生産物価指数（PPI）によると、４月の生産物価格は２０２１年同月より３５％上昇。部門別では、鉱業の９３．２３％上昇、農畜産漁業の４４．７０％上昇が最も大きい。

（２）貿易

（ア）３月の輸出は４６％増加（「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドル」紙、３日）

国家統計庁（DANE）は、３月の輸出を４９億６，８８０万米ドルで２０２１年同月と比べ４６．９％増加と報告し、このうち燃料が５４．６％、製造業は１８．６％、食品・飲料は２２．１％を占めるとした。

(イ) 3月の輸入は70億6,300万米ドル超(「エスペクタドル」紙、16日)

国家統計庁(DANE)は、3月の輸入は70億6,340万米ドルで、2021年同月(49億3,480万米ドル)と比べ43.1%増加とした。全体の73.7%を占める製造部門は、52億680万米ドル(35.5%増加)、燃料採掘製品7億3,320万米ドル(130.5%増)、農業・食品・飲料11億1,270万米ドル(45.1%増)、その他1,070万米ドル(37.4%増)とした。

(ウ) 非鉱業エネルギー輸出は26%超増加(「ラ・レプブリカ」紙、30日)

国家統計庁(DANE)によると、第1四半期の非鉱業エネルギーの輸出は、53億6,600万米ドルに達し、26.7%増加した。国別では16億7,300万米ドル近く輸出した米国が最大で、4億6,100万米ドルのエクアドル、2億8,100万米ドルのブラジルと続く。

(3) 第1四半期の成長率は8.5%(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、17日)

国家統計庁(DANE)は、第1四半期の成長率を市場予測(7.4%)を上回る8.5%とし、このうち芸術・娯楽の35.7%、情報通信の20.6%、貿易・輸送・宿泊、飲食の15.3%が大きく上昇した部門とした。

(4) 洋上風力発電ロードマップを発表(「ポルタフォリオ」紙、「エスペクタドル」紙、3日)

鉱山エネルギー省は、世銀グループ等の協力の下、洋上風力発電のためのポリシー等をまとめた洋上風力発電ロードマップを発表した。最大270億米ドルの投資の可能性があるとして、最初のプロジェクトは、約10億米ドル以上の投資がバランキージャ市で実施されるとした。メサ鉱山エネルギー大臣は、コロンビアのカリブ地域には風力発電の大きな可能性があるとし、1万2,500平方キロメートルの展開可能性のある地域で、50ギガワットの発電容量の可能性があるとして分析した。

(5) 日・コロンビア租税条約の所見を発表(「エル・ヌエボ・シグロ」紙、6日)

コロンビア行政監察院は、日・コロンビア租税条約は国際関係と国家主権の互惠原則に準拠し、国家主権に影響を与えず法的問題は無いとする所見を発表した。

(6) S&Pはコロンビアの信用格付けを維持(「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドル」、6日)

米国の格付け機関であるスタンダードアンドプアーズ（S&P）は、コロンビア長期ソブリン債を外貨建てBB+、現地通貨建てBBB-の信用格付けを維持すると発表した。コロンビアの持続的経済成長は、財政赤字を抑制し、総債務をGDPの約60%に安定させるとの見解を示した。

（7）石油埋蔵量は7.6年に増加（「ラ・レプブリカ」紙、10日）

鉱山エネルギー省は、石油埋蔵量が2020年の6.3年（18億1,600万バレル）から2021年は7.6年（20億3,900万バレル）に増加し、2009年以来の最高年数となったことを明らかにした。地域別では、東部平原で約70%が確認され、メタ県が51.6%、カサナレ県が17.1%を占める。また、天然ガスの埋蔵量は、2017年以来減少傾向にあったが、2020年の7.7年（2,949ギガ立法フィート）から2021年は8年（3,164ギガ立法フィート）に増加したことを明らかにした。地域別では、カサナレ県が52%、ラ・グアヒラ県が18%を占める。企業別では、エコペトルが石油埋蔵量の66%、天然ガス埋蔵量の58%を占める。

（8）アビアンカ航空とゴル航空はアブラグループを設立（「ラ・レプブリカ」紙、11日）

アビアンカ航空は、ブラジルのゴル航空との提携を発表。新たに設立された持株会社グルポ・アブラの下グループ化されるとした。同グループは、格安航空会社のビバ航空を100%所有し、同グループ全体で、285機の航空機を保有し、運航ルートは約360路線となる。

（9）4月の失業率は11.2%に低下（「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクトドル」紙、31日）

国家統計庁（DANE）は、4月の失業率は11.2%（270万人）で、2021年同月と比べ4.3%減少と報告した。非正規雇用は、43.0%で2021年同月の47.6%から改善した。

（10）ベネズエラへの送金は記録的（「ラ・レプブリカ」紙、14日）

国家統計庁（DANE）によると、2021年の海外からコロンビアへの送金は85億9,724万米ドルと記録的な数値を達成。一方、コロンビアからベネズエラへの送金も2011年以来最高の265万米ドルを記録し、国内の220万人のベネズエラ移民により送金されているとした。

（11）プロミガスと住友商事は水素で提携（「ポルタフォリオ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、19日）

プロミガス社と住友商事は、コロンビアとペルーで水素を用いた電気モビリティ市場の調査、開発のための協定に署名した。この協定の最初の段階として、輸

送、ロジスティクス部門におけるエネルギーの生産、流通、使用の機会、課題特定のための調査を予定する。

(12) ラテンアメリカでM&Aが3番目に多い(「エル・ヌエボ・シグロ」紙、21日)

コロンビアは、2022年第1四半期に61件(前年同期比17%増)、総額20億9,500万米ドル(▲2%減)のM&Aが行われた。これは、ラテンアメリカで3番目に多い。2021年は232件で、ブラジル、メキシコ、チリに次ぐ4番目であった。2022年第1四半期は、銀行、投資部門が11件と最も活発で、通信部門が8件と続く。

(13) エコペトル社は水素開発で国際企業6社と提携(「ラ・レプブリカ」紙、23日)

エコペトル社は、水素開発のため、16カ国80社以上の候補から選択し、三井物産(日本)、トタル・エレン社、EDF社(フランス)、シーメンス社(独)、H2B2社(スペイン)、EMPATI社(英)と戦略的提携を締結すると発表した。提携6社とともに、水素生産の脱炭素化を可能とする低排出プロジェクト開発、持続可能なモビリティ構想を生み出すことを目的とする。同社は、2040年までの年間100万トンの水素生産、2024年までの年平均1億4,000万米ドルの投資を見込む。

(14) 高度技術変革への23.92億ペソの投資(「ラ・レプブリカ」紙、24日)

バルデラマ情報技術・通信相は、先端技術を実装する企業を仮想的に支援するサービス「TEC Digital 2022」を開始した。国内企業に、生産プロセス改善、競争力向上、新たな市場拡大、雇用創出の促進のため参加を促した。このプログラムの投資額は、約23億9,200万ペソで、12月15日まで同省のウェブサイトで利用可能。

(15) 洋上風力エネルギーへの道を開く(「ポルタフォリオ」紙、26日)

鉱山・エネルギー省は、洋上風力発電開発のための海域許可に係るプロセスを確立する決議を行い、公表した。この入札プロセスの最初のラウンドは、2023年第1四半期に行われる予定。

(16) 4G道路計画の進捗は65.67%(「ラ・レプブリカ」紙、28日)

政府は、4G道路計画の進捗状況を明らかにし、9.5兆ペソ以上の投資で7つのイニシアティブが提供され、4月30日時点の計画の進捗率は65.67%とした。また、運輸省は、同計画の高速道路MAR1プロジェクト(総額1.97兆ペソ、総延長181キロ)の完了を発表。

<対外経済関係>

(1) 米国へ米を初輸出（「ポルタフォリオ」紙、「エスペクタドル」、4日）

コロンビアは、米国への米の輸出を開始。米生産者連合会（フェデアロス）と米国のラテンアメリカ商工会議所の合意に基づく。コロンビアで生産される米は、ほぼ国内市場向けであるが、供給過剰と価格下落に生産者は直面している。2018年から2019年に、カナダなどにパイロット的に米を輸出、2021年には、キューバに約300トンの米を輸出しており、今後の課題は、競争力確保と生産性向上。

(2) 10年間で米国に110億米ドルの花弁を輸出（「ラ・レプブリカ」紙、6日）

コロンビア花卉輸出協会（Asocolflores）によれば、2021年に13億4,000万米ドルを米国に輸出し、米国とのFTA発効後10年間で110億米ドル以上の花弁を北米に輸出した。ソラノ総裁は、FTA以前の、米国の関税免許が5年毎に更新される状況は、不確実性を生み出していたと付け加えた。

(3) イタリアへの輸出は98%増加（「エスペクタドル」紙、17日）

2021年のイタリアへの輸出は8億7,800万米ドルで、98%増加し、この数値はドイツ（7億2,300万米ドル）、スペイン（7億1,000万米ドル）、英国（4億5,100万米ドル）、フランス（1億7,500万米ドル）を上まわった。内訳は、金、ニッケル、石炭などの鉱業製品が5億5,070万米ドルと全体の64%を占めた。非鉱業製品は3億2,600万米ドル（25.3%増）で、バナナ1億1,000万米ドル、パームアブラ8,090万米ドル（74%増）、コーヒー6,500万米ドル超が貢献した。

(4) 英国への輸出は19.62%増加（「ラ・レプブリカ」紙、18日）

コロンビア英国商工会議所（Britcham Colombia）は、2021年の英国への輸出は4億5,110万米ドルで19.62%増加、輸入は5億1,100万米ドルで15.87%増加と説明した。主な輸出品は、バナナ、石炭、コーヒー、花弁。また、2021年の英国からコロンビアへの投資は10億2,400万米ドル超で、2002年から2021年の投資総額では226億米ドルと3番目に大きな投資国であるとした。

(5) シンガポールの太平洋同盟準加盟国に向けた国内プロセス（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、「エスペクタドル」紙、25日）

政府は、シンガポールを太平洋同盟の準加盟国とするための協定案を国会に提出した。今後、議会での4段階の審査、憲法裁判所の審査を予定。

主な経済指標

経済活動指標	2021/3	2022/1	2022/2	2022/3
国内総生産(四半期)(DANE): %	0.9	8.5	8.5	8.5
経済活動指数(DANE): %	10.1	8.2	9.0	7.6
経済活動指数第1次産業(DANE): %	4.3	-0.7	3.2	-5.5
経済活動指数第2次産業(DANE): %	23.7	11.3	9.7	7.1
経済活動指数第3次産業(DANE): %	8.3	9.3	10.0	10.1
エネルギー需要(XM): GWh	6,233	6,278	5,878	6,535
エネルギー需要-前年同月比(XM): %	3.6	5.5	3.7	4.8
雇用				
全国平均失業率(DANE): %	14.7	14.6	12.9	12.1
主要13都市失業率(DANE): %	16.6	14.8	12.7	12.6
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO): %	-11.4	-13.5	-17.5	-17.8
実質小売売上高指数(DANE): %	20.1	20.9	4.9	12.0
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS): 台	22,933	17,390	19,219	20,845
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS): 台	56,971	17,390	36,609	57,454
物価				
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE): %	0.51	1.67	1.6	1.0
消費者物価上昇率-前年比(DANE): %	1.56	6.94	8.01	8.53
生産者物価上昇率-前月比(DANE): %	2.53	4.12	3.23	3.79
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省): ペソ/ガロン	8,847	9,372	9,372	9,372
生産				
実質工業生産指数(DANE): %	20.7	15.1	10.7	12.3
実質工業売上高指数(DANE): %	21.1	16.2	11.1	11.2
新規建設着工承認面積(DANE): m ²	1,781,177	1,693,704	1,955,073	2,242,414
コーヒー生産量(FNC): 千袋(60Kg)	1,050	868	928	914
コーヒー生産量-前年同月比: %	30	-20	-16	-13
コーヒー価格(IOC)/11月から "SUAVE": USD	179.15	293.20	305.52	287.91
石油生産量(日量)(鉱山省): バレル	745,428	740,383	739,637	751,416
石油生産量-前年同月比(鉱山省): %	-13.0	-0.7	-0.8	0.8
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省): バレル	745,533	740,383	740,010	743,812
石油価格WTI: USD /バレル	62.33	83.22	91.64	108.50
金融				
政策金利(中央銀行): %	1.75	4.00	4.00	4.00
為替 月初(中央銀行): COP	3,624.39	3,981.16	3,942.73	3,910.28
為替 月末(中央銀行): COP	3,736.91	3,982.60	3,910.64	3,748.15
為替 最高値(中央銀行): COP	3,736.91	4,084.11	3,965.41	3,910.28
為替 最安値(中央銀行): COP	3,534.62	3,944.04	3,910.64	3,746.43
株式指数 月初(中央銀行): COP	1,355.70	1,415.06	1,538.02	1,538.57
株式指数 月末(中央銀行): COP	1,316.81	1,536.92	1,527.75	1,616.08
株式指数 最高値(中央銀行): COP	1,356.98	1,585.23	1,538.02	1,616.08
株式指数 最安値(中央銀行): COP	1,314.46	1,381.74	1,475.28	1,517.85
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE): 百万米ドル	-1,241	-1,685	-1,099	-1,532
輸出額(FOB)(DANE): 百万米ドル	3,384	3,802	4,205	4,957
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE): %	38.7	45.6	43.1	46.5
輸出額(FOB)年内累計(DANE): 百万米ドル	8,933	3,802	8,007	12,964
輸入額(CIF)(DANE): 百万米ドル	4,935	6,051	5,827	7,063
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE): %	37.5	58.3	49.2	43.1
輸入額(CIF)年内累計(DANE): 百万米ドル	12,661	6,051	11,877	18,941
労働者送金(中央銀行): 百万米ドル	795	664	647	734